

令和 5 年度		3 学年		普通 科		
教科名	数学	科目名	数学Ⅲ		4 単位	
		担当者	野村 秀樹			
<b>1. 学習目標</b>						
理系で必要なより高度な数学を学ぶための講座で、今まで学習した内容を下地に、より数学的考え方や見方が出来るようになることを目標とする。						
<b>2. 使用教材等</b>						
・教科書名 数研出版「改訂版 新編 数学Ⅲ」						
・副教材名 数研出版「改訂版教科書傍用 3TRIAL 数学Ⅲ」						
<b>3. 学習項目（学習内容）</b>						
学期	月	単 元		学 習 内 容	時間数	考 査
1	4	第3章	関数	分数関数、無理関数、逆関数と合成関数 数列の極限	25	期末考査
	5	第4章	極限			
	6	第4章	極限	関数の極限 微分係数と導関数、いろいろな関数の導関数	20	期末考査
	7	第5章	微分法			
2	8	第6章	微分法の応用	接線の方程式、関数のグラフ、方程式・不等式への応用 不定積分	35	中間考査
	9	第7章	積分法とその応用			
	10					
	11	第7章	積分法とその応用	定積分、面積、体積、曲線の長さ	30	期末考査
	12					
3	1	第1章	複素数平面	複素数平面、極形式、複素数と図形 各種2次曲線、媒介変数表示	30	期末考査
	2	第2章	式と曲線			
	3					
<b>4. 評価の観点</b>						
①関心・意欲・態度		積極的に取り組めたか				
②数学的な見方や考え方		数学的に考察し、表現することができたか				
③数学的な技能		定理や公式を利用して問題を解決することができたか				
④知識・理解		数学的な知識を身につけることができたか				
<b>5. 評価の方法</b>						
・定期考査：		中間考査、期末考査により基礎的な知識の習得と技能の習熟の定着度を評価する。				
・課 題：		定期考査、長期休業等に提出課題を課し、評価に加える。				
・授業態度：		意欲、態度、出欠状況等を総合的に評価し、評価に加える。				
<b>6. 学習にあたっての注意とアドバイス</b>						
予習、復習のバランスよく家庭学習をしましょう。 授業内で演習時間はほとんどありません。問題演習は主に宿題となります。必ず毎時間解いてくるように。						